

『誰でもできるタグラグビー トライセットキャンペーン』

実施レポート

学校名	嬉野市立久間小学校	実施日	11月中旬～12月上旬(6時間)
担当教員名	河村 賢	実施学年・人数	6年 2クラス (49名)
学校・学級紹介	<ul style="list-style-type: none"> ・佐賀県嬉野市塩田地区にある小学校。6年生のみ2クラス、1～5年は1クラスで全校児童149名の小学校です。 ・学校の教育目標は「(工)夫して(学)ぶ子」「(強)くてたくましい子」「(心)優しい子」の「くまっ子」を合言葉に学校生活を送っています。 ・1～6年の縦割り班で遊ぶ活動なども行い、みんなが仲の良い学校です。 		
実施内容	<ul style="list-style-type: none"> ・6年生は、5年生の時にも経験があったので、体育の授業で6時間計画で行った。 1時目・・・ゲームをして、ルールや動きの確認(振り返り) 2～5時目・・・チーム練習、練習ゲーム、ルール確認 6時目・・・最終試合(リーグ戦) 		
指導のポイント	<p>※この指導がよいのかどうか分かりませんが・・・</p> <ul style="list-style-type: none"> ・味方のとりやすいパス(相手の胸のあたりに)を出す ・ボールをもらったら、できるだけ前に進む(後ろにもどらない)。 ・タグをとられたら、すぐに味方を見つけ、とりやすいパスを正確に出す。 ・走りながらパスを出したり、もらったりして、スピードのある動きをする。そのためにタグをとられる前に、パスを回していった方がよい。 ・タグをとったら、「タグ」と大きな声で言う。 ・審判になったチームは、いっしょに動いてよく見る。また、審判の指示は絶対(文句を言わない)。 		
感想・印象 今後の展望	<p>寒い時期の取り組みだったが、かなりの運動量があり、子どもたちは汗をものすごくかいていた。また、体育館で行うことができたので、天候にも左右されずに行うことができた。ボール運動が苦手な児童もタグを取りに行くことでたくさん動いたり、最後のところでパスをもらいトライを決めたりして、とても楽しんでいた。チーム全員トライも目標に持たせていたので、それに向けて話し合っって作戦を立てたり、練習したりもしていた。チーム内の協力が見られ、絆を深めることができた。</p>		